



社会福祉法人フレスコ会



介護職のイメージアップに向けて、働き方改革を推進
入居者を喜ばせるためのイベント等、職員のやりたいことが実現できる職場へ



【設立】平成26年9月
【代表者】理事長 佐々木 寛
【正規職員数】57人(女性31人、男性26人)
【所在地】台東区
【事業概要】台東区で特別養護老人ホームを運営

背景・経緯

○離職率が高い福祉業界で、キャリアを形成しながら長く働いてもらうため、結婚・出産を経ても働きたいと思えるような職場づくりを推進

取組内容

【働き方の改善】

- ・国基準の2倍の介護・看護スタッフの配置、短時間夜勤（8時間）の導入、年間の好きな箇所で5連休を取得可能にするなど、働き方改革を推進

【キャリア形成支援】

- ・各種研修(新卒研修、3年目研修、スキルアップ研修、リーダー研修、キャリアに応じた研修や外部研修等)を実施し、職員一人ひとりのスキルアップを支援
- ・無資格で入職しても、働きながらスムーズに資格をとれるよう、勤務調整や資格取得支援制度を整備



人員を多く配置し、ゆとりある職場づくりを推進



勤務時間内で研修を実施し、スキルアップを支援



夏祭りなど職員が企画したイベントを多数開催

効果

- ゆとりある職場づくりにより、入居者に喜んでもらうためのイベントや行事を職員が主体的に企画
- 離職率の低下
男性: 10.7% → 6.5%、女性: 21.4% → 13.0% (2017年 → 2021年)